

事務事業名	市文化協会活動支援事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12356				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	生涯学習課	課長名	小野義邦				
			所属担当	生涯学習担当	担当者名	山口聡美				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 10	項 04	目 06	細目 040	細々目 10
政策	22	生涯学習ネットワークの整備充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	35	生涯学習システムの推進								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度)		法令根拠	南アルプス市文化協会補助金交付要綱						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 市文化協会主催の市民文化祭(5地区開催)・文化講演会等の開催並びに事務運営費に 対して補助金を交付する。 補助基準 概ね事業費の1/2 H23年度 文化協会会員 2,264人 本事務事業の実務は、“文化協会事務局”を含め(財)桃源文化振興協会へ移管する。 平成24年度から、文化協会関連事業の統廃合により「市文化協会活動支援事業」に統合 した。			事業費の主な内訳 ( 24年度 決算見込 ) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) その他補助金 4,652 計 4,652						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	24年度活動実績 市民文化祭事業・陶芸施設管理事業・文化協会協力事業・文化講演会 開催事業・ふるさと再見ガイドツアー事業・専門部活動支援事業 25年度活動予定 市民文化祭事業・陶芸施設管理事業・文化協会協力事業・文化講演会 開催事業・ふるさと再見ガイドツアー事業・専門部活動支援事業	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア文化祭の開催 箇所数 イ総会の開催 回数
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民 文化協会会員 文化協会	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア人口 人数 イ文化協会会員数 人数
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	市民の文化・芸術にふれる機会が増えることによって文化芸術活動への意識高揚が図られる。 地域で文化活動が活発になる。文化協会が自主的に活動が行える。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア文化祭への参加者数 人数 イ文化展への出品数 件
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	芸術文化及び生活文化のさらなる向上が図られ、地域再見・文化のまちづくり・地域文化の振興が図られる。地域文化が保存・継承される。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア南アルプス市が文化にあふれるまちと感じる人の割合 %

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地芳債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	360	4,652	4,550	4,550	4,550	4,550		
		事業費計(A)	千円	360	4,652	4,550	4,550	4,550	4,550		0
人件費		正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1		
		延べ業務時間	時間	20	20	20	20	20	20		
		人件費計(B)	千円	79	79	79	79	79	79		0
		(A)+(B)	千円	439	4,731	4,629	4,629	4,629	4,629		0
		活動指標	箇所数	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
			回数	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
		対象指標	人数	73,000.0	73,000.0	73,000.0	73,000.0	73,000.0	72,000.0		
			人数	2,264.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0		
		成果指標	人数	5,700.0	5,700.0	5,700.0	5,700.0	5,700.0	5,700.0		
			件	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0		
		上位成果指標	%	35.0	40.0	40.0	45.0	45.0	45.0		

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	H15年に南アルプス市文化協会が設立され、H16年度から補助金が交付された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか?また、今後の予測は?	文化協会に加入する会員数は年々減少傾向である。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	文化協会の自主的な活動推進を目指し、文化協会が主体的に取り組むことができるような体制の整備に努めた。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	職員の関与を最小限に抑え、自主・自立的な事業展開となるよう努めた。 事業の統廃合、予算削減調整

事務事業名	市文化協会活動支援事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 本事業は、活動費の支援であり、文化協会がより自主的に運営されることを目的としているため、“文化づくりの推進”に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 文化振興事業は公共的機関が政策的に取り組むべき分野であり、長期的に安定した取り組みが求められるため市が深く関与している現状は妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 文化づくりを推進するうえで、本市最大の文化活動団体である文化協会を対象に事業を進めるのは妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 団体の運営・事業実施について、より自立性を促すことで協会の活性化が図られる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 文化協会は、現状では会費だけで事業をまかなうことができず、事業が実施できなくなり協会が成り立たなくなる。 約2500人の会員が活動しており、現段階では自主自立的な協会運営は不可能であるため休止・廃止はできない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 補助金の算定は会員一人当たり100円の計算で高額とはいえない。また、文化祭経費としての100,000円も5地区で割れば余裕はなく、これ以上の削減の余地はない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 協会運営・活動をより自主性・自立性を強め、事務の外部化等で職員の業務関与時間を削減した。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 文化祭等の市の文化振興事業に対し、文化協会会員は献身的な協力をしている。文化協会は基本的にだれでも入会できるものであるため適正である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	この事業をあえて別事業としてあげている意味がない。基本的にはH24年度より文化協会活動支援事業等と統合すべきである。 統合案としては文化協会協力事業(12353囲碁将棋)、市文化講演会開催事業(12354)、市文化協会活動支援事業(12356地区文化祭補助)、市文化協会専門部活動支援事業(12357)これらを「市文化協会事業」とする。ただし12354は図書館講演会、12357はふるさと発見ガイドツアー開催事業との統合も検討する。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
① ② ③																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
① ② ③	成果優先度評価結果 ⑧ コスト削減優先度評価結果 ⑥																					